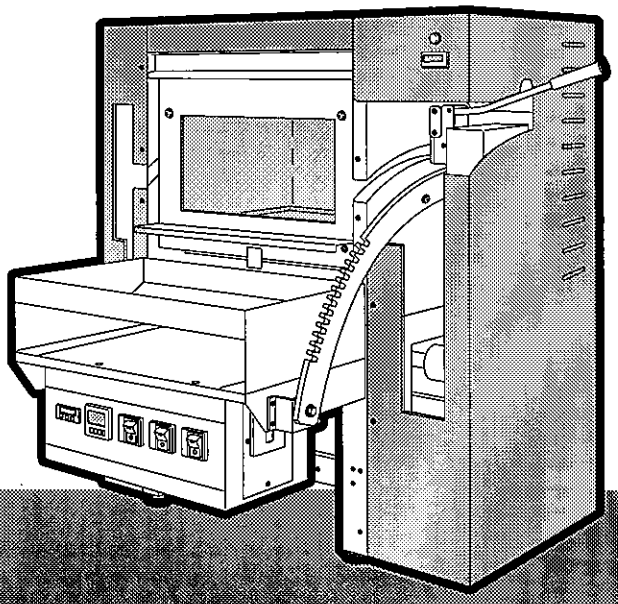
CHUBU



取扱説明書（保証書付）

型式 **BUE01B**

バウムクーヘン オーブン

●安全に正しく使っていただくため、お使いになる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

●十分に理解されるまでお使いにならないでください。

●この取扱説明書はすぐに取り出せるように大切に保存してください。

●この取扱説明書で、「警告」は守らないと重大な人身事故の可能性があることを示し、「注意」は守らないと中程度、または軽傷の人身事故の可能性があることを示します。

●仕様および外観は性能向上の為予告なく変更する場合があります。

もくじ

1 安全上のご注意……1
2 各部のなまえ……5
3 設置方法……7
4 使用方法（正しい使いかた）……8
5 お手入れと点検……10
6 消耗品の交換……11
7 故障の見分けかたと処置方法…11
8 仕様……13
保証書・アフターサービスについて…巻末

株式会社 中部コーポレーション

安全上のご注意 1

●ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が、想定される内容を示しています。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害*の発生が、想定される内容を示しています。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

⚠ 注　意	△は注意（危険・警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。
分解禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
プラグを抜く	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」を示します。

⚠ 警　告

●お手元に届いたら、すぐに運送上の損傷がないかチェックすること
もし、損傷があれば運送会社へ損傷の状況を（梱包の箱と共に）連絡してください。
損傷のまま使用しますと、感電、火災、ケガ等の原因となります。
損傷確認

●本機の設置は、弊社指定のサービスマン以外は行わないこと
設置に不備がある場合、故障や事故の原因になります。
サービスマン

●アース工事を必ず行うこと
アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業者による第3種接地工事が必要です。）
アース工事

●電源は本製品専用とすること
電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。
専用電源

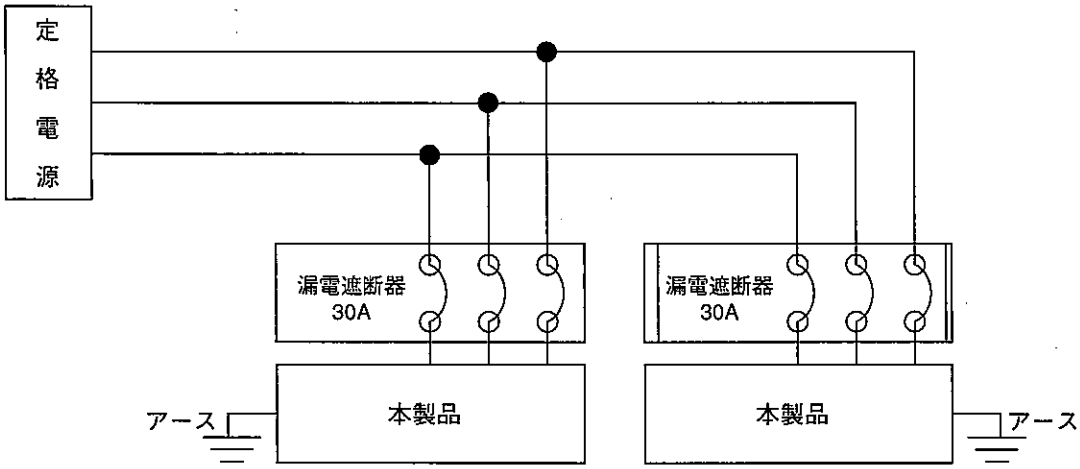
●本製品の給水ホースと水道の接続は規格の水道バルブを使用すること
水漏れの原因となり、漏電、感電の原因になります。
規格品

●屋外で使用しないこと
雨水のかかる場所で使用されますと、漏電、感電の原因になります。
屋外禁止

●本機は業務用ですので子供には使わせないこと
感電、ケガの原因になります。
禁　止

●本製品は１台につき１個の漏電遮断器（地絡過負荷・短絡保護兼用形）を以下のように設置すること
（専門業者に依頼して電気工事内線規定に従った工事を行ってください。）

漏電遮断器設置



●電源コードを傷つけたり、汚さないこと
加工したり、引っ張ったり、たばねたり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、また汚したりすると、電源コードが破損し感電、火災の原因になります。

禁　止

●電源コードは本機の真下を通したり、熱くなる表面や鋭利な角に接触させないこと
電源コードが破損し感電、火災の原因になります。

禁　止

●濡れた手で電気部品に触れたり、操作をしないこと
感電の原因になります。

濡手禁止

●異常時は、運転を停止し元電源を切って、すぐに最寄りの販売会社へ連絡すること
異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。

元電源

●改造は絶対に行わないこと
改造工事をされると、感電、火災の原因になります。

改造禁止

●修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理しないこと
異常作動してケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。

分解禁止

●湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと
絶縁低下から漏電、感電の原因になります。

湿気禁止

●本製品に直接水をかけないこと
中の電気部品に水がかかり、漏電や故障の原因になります。

水気禁止

●電源は定格の電圧のものを使用すること
電源を入れる前に供給されている電圧が装置の定格と合っているか確認してください。

電圧

安全上のご注意 1

●本機の使用中又は使用後に扉を開ける際は蒸気に注意すること
高温の蒸気が吹き出ることがあり、やけどの原因になります。

高温蒸気注意

●本機を使用中にオーブン内から食品を取り出す際はオーブン専用手袋を着用すること
トレーや扉・ガラス・庫内が高温になっており、やけどの原因になります。

高温注意

●本機のお手入れや消耗品の交換をする際は本機が熱くないことを確認してから作業すること
やけどの原因になります。

高温注意

●本機のお手入れや消耗品の交換をする際は元電源を切って作業すること
感電の原因になります。

元電源

●本機の使用を一時的に中止して保管する場合は、幼児が遊ぶ場所を避け扉を開閉できないようにすること
幼児が閉じこめられるなど事故の原因になります。

開閉防止

●本機を他に売ったり、譲渡されるときの本機の設置は、弊社指定のサービスマン以外は行わないこと
設置に不備がある場合、故障や事故の原因になります。

サービスマン

⚠ 注　意

●丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること
据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。

水平設置

●バウムクーヘン生地を焼くために使用すること
目的外の用途で使用されますと故障の原因になります。

用途注意

●扉の開閉時に扉の可動部に指をはさまないように注意すること
ケガなどの原因になります。

指詰め注意

●本機の庫内の清掃は庫内温度が55°C以下で行なうこと
庫内の温度が高い状態で洗浄するとやけどのおそれや、庫内の色が変色する場合があります。

温度注意

●一日の営業が終了したら、安全のため運転を停止し、元電源を切ること

元電源

●本機のまわりには、可燃性（カーテン、新聞紙、紙袋等）や引火性（エアゾール缶、ガソリン、ベンジン、接着剤、石油缶等）の物は置かないようにすること
スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。

禁　止

●このお使いになっている商品を他に売ったり、譲渡されるときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めすること

テープ止め

おねがい

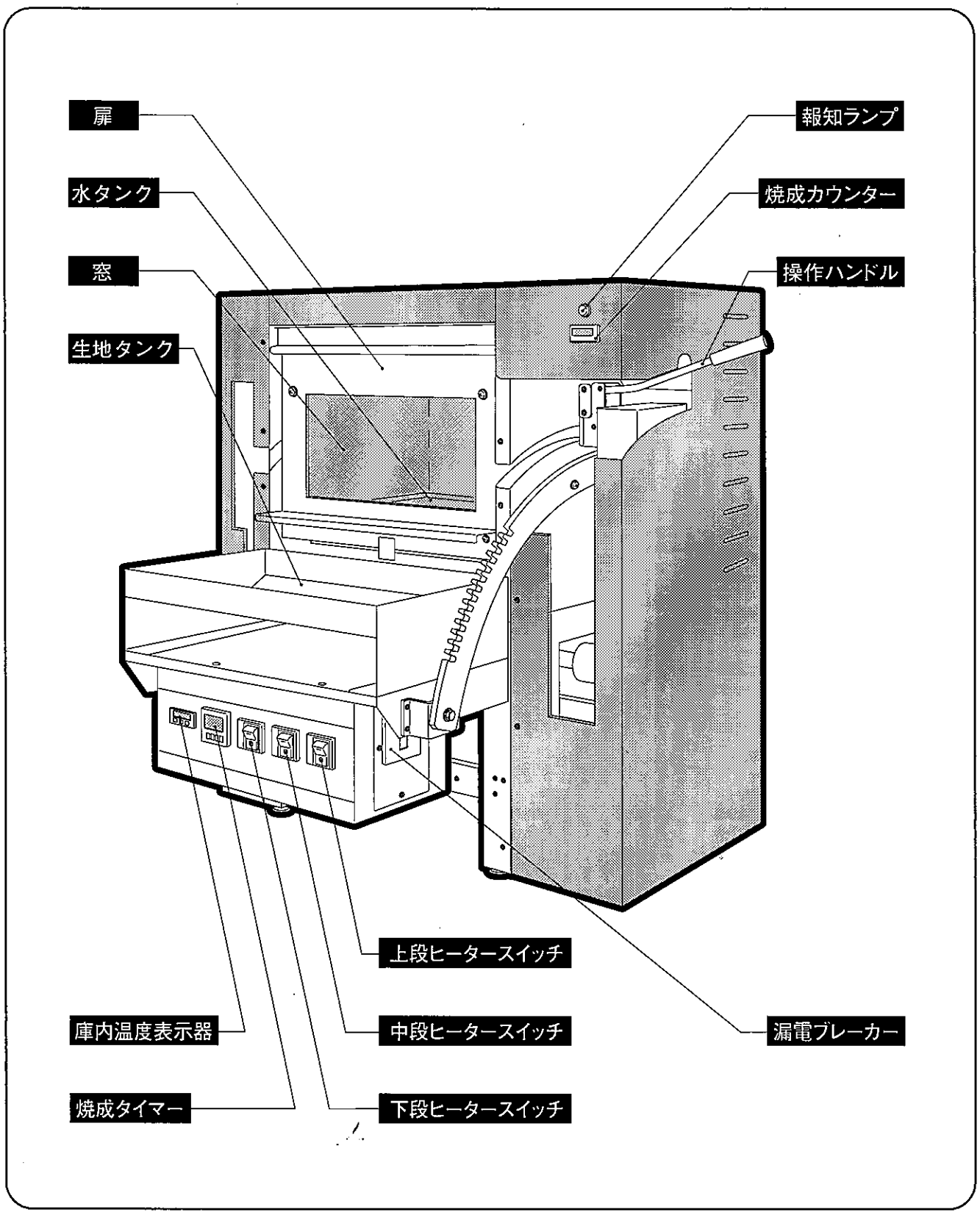
●１日の運転が終了したら、本機の庫内を洗浄してください

食品のカス等が付着したりして故障の原因になります。洗浄のしかたは、9ページをご覧ください。

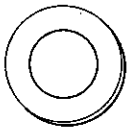
●廃棄の際は、最寄りの販売会社または地域の自治体担当部局や専門業者に処理方法を確認してください

各部のなまえ

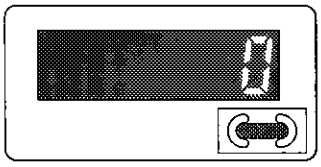
この機械はバウムクーヘン生地を焼くためにお使いいただけます。



操作パネル

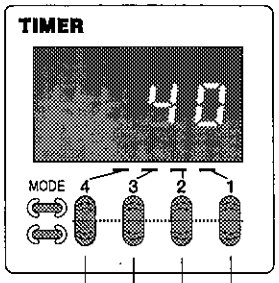


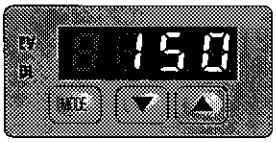
報知ランプ



焼成カウンター

焼成タイマー

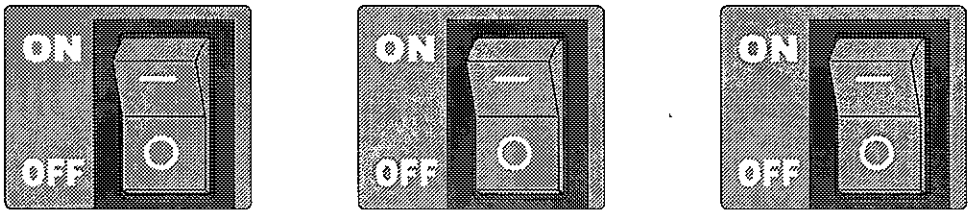




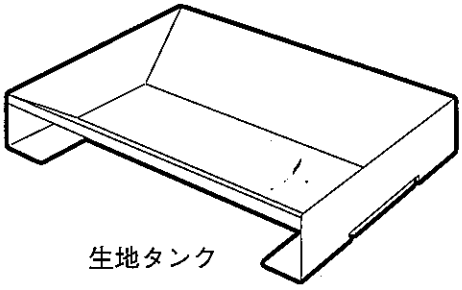
庫内温度表示器

1000秒毎加算　100秒毎加算　10秒毎加算　1秒毎加算

下段ヒータースイッチ　中段ヒータースイッチ　上段ヒータースイッチ



付属品



生地タンク

取扱説明書（本書）

設置方法 3

⚠警告

電気工事は、専門業者以外は行わないこと

工事に不備がある場合、故障や事故の原因になります。

専門業者

本機の設置は、弊社指定のサービスマン以外は行わないこと

設置に不備がある場合、故障や事故の原因になります。

サービスマン

設置工事は、専門業者に依頼すること

お客様ご自身で工事をされ、不備があると機器の故障や感電、火災などの事故の原因になることがあります。

禁　止

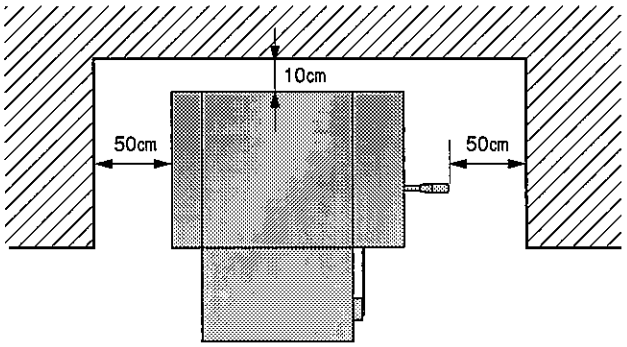
⚠注意

漏電遮断器及びアース接続は電気工事内線規定に従った工事を行ってください。

1. 本機は傾けないように運搬してください。

2. 本機を安定した平らな面に水平に設置してください。

①本機の周辺10cm以内は物を置かないでください。
また、本機の左右は保守時の開閉のため50cm以上は確保してください。



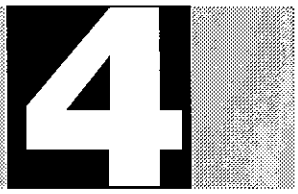
3. 電気の接続を行ってください。

①電源（200V、相数、周波数）を確認してください。

②漏電遮断器を設置してください。

③アース接続を確認してください。

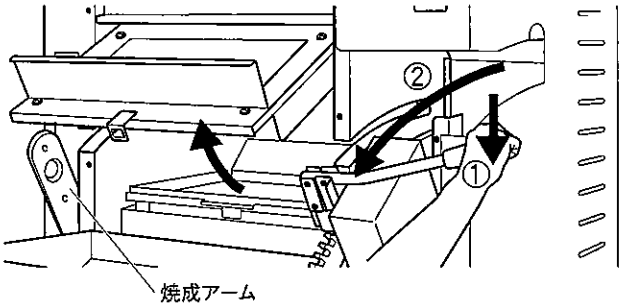
使用方法（正しい使い方）



扉の開閉方法

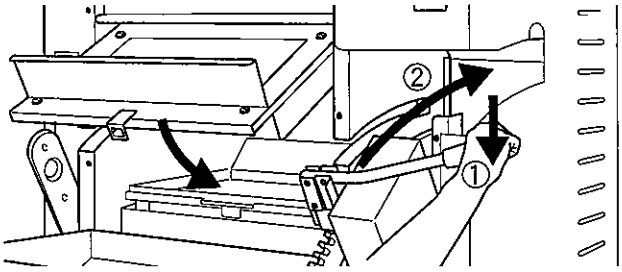
1. 扉の開け方

操作ハンドルを下方向に①下げながら②手前に引くと扉が開き、焼成アームが庫内から生地タンク台の上に引き出されます。



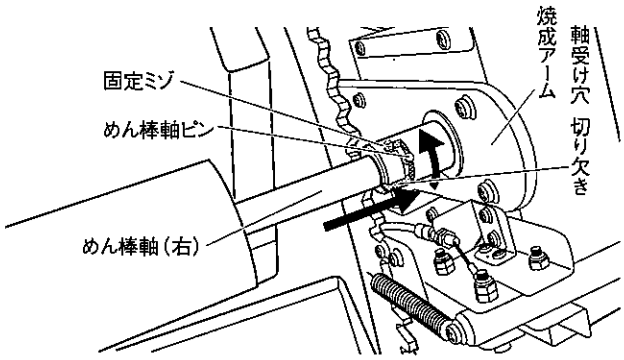
2. 扉の閉め方

操作ハンドルを①下げながら②元の位置に押し上げると、焼成アームは庫内に収納され扉も閉まります。



めん棒の取り付け・取り外し方法

めん棒軸（左）は焼成アームの軸受け穴に通します。めん棒軸（右）は軸受け穴の切り欠きに軸のピンを合わせて入れ、右方向に押さえつけながら時計方向に回すとピンが固定ミゾに入り、セットされます。



⚠注意

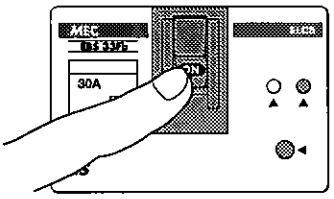
バウムクーヘンを焼かない時はヒーターを点燈させたまま20分以上放置しないこと。

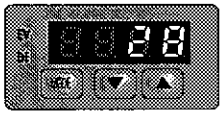
高温運転

故障の原因になる場合があります。

1. 漏電ブレーカーをON（入）にします。

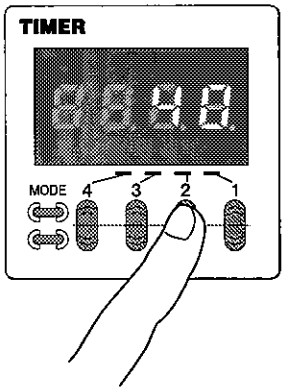
本体右側面にある漏電ブレーカーをON（入）にすると、焼成タイマー・庫内温度表示器が点燈します。



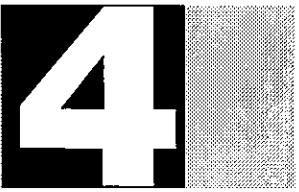


2. 焼成タイマーを設定します。

一層1回の焼成時間を設定します。図のように4個のボタンでご希望の時間を設定できます。

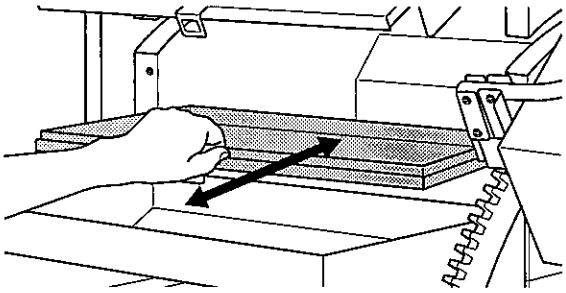


使用方法（正しい使い方）



3. 水タンクに水を張ります。

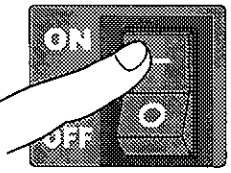
●操作ハンドルを手前下方向に下げると、扉が開き焼成アームが手前に出てきます。
●庫内の水タンクを手前に引き出し、水を張り、庫内に納めます。
※焼成中、焼成庫内に落ちた生地が燃える場合があります。安全のため、必ず焼成前に水を張ってください。



●操作ハンドルを元にもどし、扉を閉めます。

4. ヒータースイッチをON（入）にします。

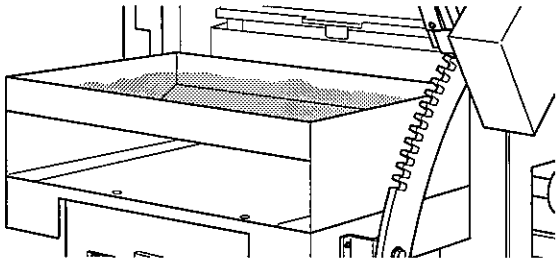
●焼き方に応じて上・中・下段のヒーターが選べます。どのスイッチもON（入）にすると、モーターも稼働します。庫内の各ヒーターは加熱し、オレンジに点燈します。



※庫内は高温になりますのでヤケドに気を付けてください。

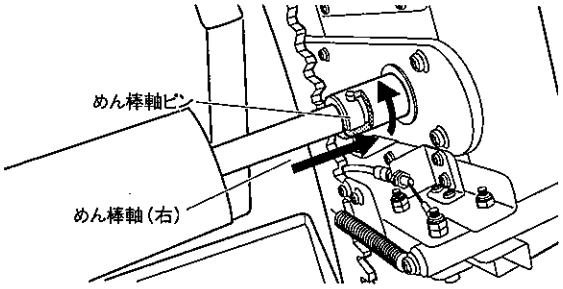
5. 生地タンクをセットします。

生地タンクを用意し、生地を入れてオーブン前の生地タンク置台にセットします。



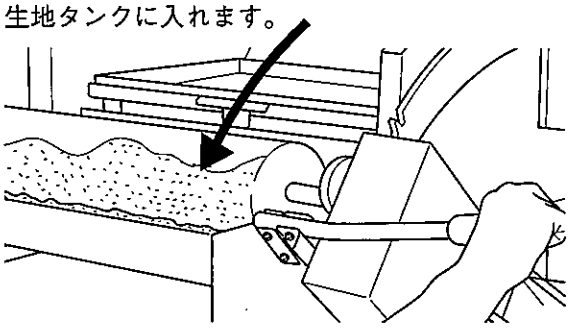
6. めん棒をセットします。

●庫内温度表示器で150℃以上になったことを確認してください。
●操作ハンドルを手前下方向に下げ、焼成アームを手前に引き出します。めん棒をセットし、操作ハンドルを元にもどし、めん棒を庫内にセットします。

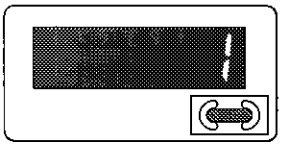


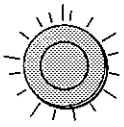
7. 焼成を始めます。

●焼成カウンターのリセットボタンを押し、「0」にリセットします。
●操作ハンドルを手前にゆっくり倒し、めん棒を生地タンクに入れます。



●めん棒に生地を均一にからめたら操作ハンドルを元にもどし、庫内にめん棒を入れます。焼成タイマーが始動し焼成が開始します。同時に、焼成カウンターがカウントします。
※焼成庫付近はは高温になっています。触れないよう気を付けてください。





8. 焼成を繰り返します。

一層目の焼成時間が終わると、焼成ランプが消ます。
7.の手順を重ねつける層の数、繰り返します。
（注）焼成カウンターのリセットは最初だけです。
焼成カウンターに重ねつけた回数が表示されます。
(バウムクーヘンの直径は最大180ミリまでです)

9. 運転スイッチをOFF（切）にします。

●焼成が終了したら、運転スイッチをOFF（切）にし、焼成アームからめん棒を外します。
※焼成庫付近・めん棒は高温になっています。手袋をはめ、取扱いには充分気を付けてください。

お手入れと点検 5

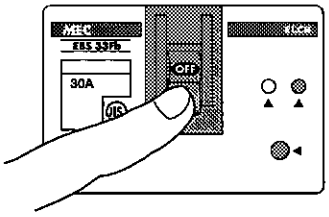
⚠注意

本機の庫内の清掃は庫内温度が40℃以下で行うこと

庫内の温度が高い状態で洗浄するとやけどのおそれや、庫内の色が変色する場合があります。

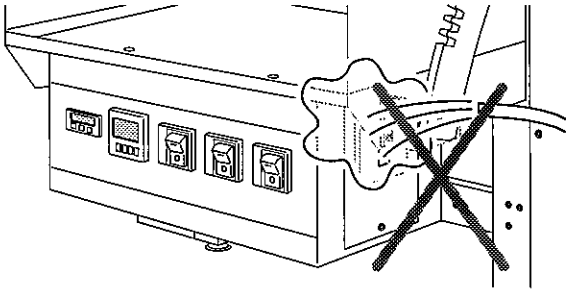
温度注意

1. お手入れをする際には漏電ブレーカーを切「OFF」にしてください。また、電気装置や配線に触らないようご注意ください。

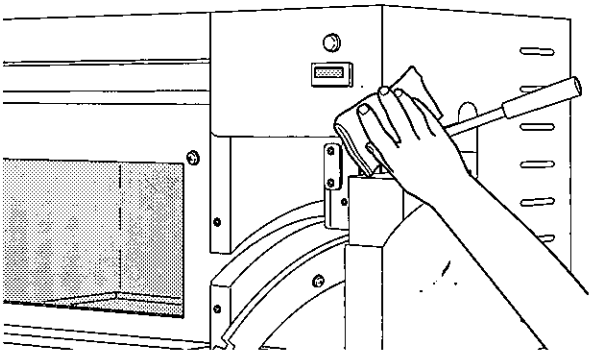


2. 直接水をかけての掃除は故障の原因となりますのでおやめください。

※操作パネルには絶対に水をかけないでください。



3. 本体外装は中性洗剤を使用し、布等で汚れを拭き取ってください。



毎日のお手入れ

●扉の清掃

1. 扉の温度が充分に下がってから行ってください。
2. 一日に一度、濡れたタオルなどで拭いてください。

●庫内の清掃

1. 庫内の温度が充分に下がってから行ってください。
2. 生地くず等、庫内の汚れは乾いたタオルなどで拭き取ってください。
3. 汚れが目立つときは、よく絞った濡れタオルなどで拭いてください。

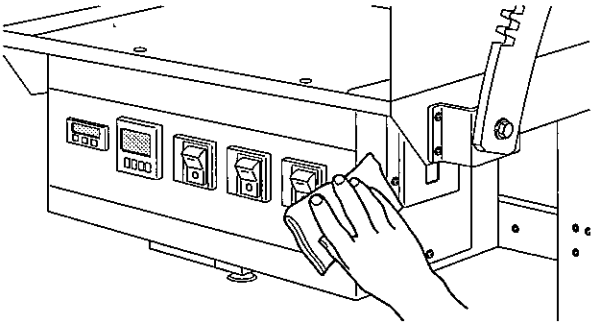
●各タンクの清掃

1. 中性洗剤をうすめた水または水道水で洗います。
2. 洗剤が残らないよう水洗いし、乾いた布巾で水気を拭き取り乾燥してください。

一週間に一回のお手入れ

●操作パネルの清掃

1. 一週間に一度、軽くしぼったタオルなどで拭いてください。
2. 汚れがひどい場合は、うすめた中性洗剤をタオルなどにしみこませて拭いてください。



点　検

1. お手入れが終わりましたら安全のために、電源コードに異常な発熱、亀裂、すり傷などがないか点検をおこなってください。

消耗品の交換 6

⚠警告

本機のお手入れや消耗品の交換をする際は、本機が熱くないことを確認してから作業すること

高温注意

やけどの原因になります。

本機のお手入れや消耗品の交換をする際は、電源プラグを抜くか、元電源を切って作業すること

プラグを抜く

感電の原因になります。

ヒーターの交換

●庫内の温度が上がらなくなりヒーターがオレンジ色に点燈しなったらヒーター管の交換時期です。運転を停止し元電源を切って、最寄りの販売店にご連絡ください。

故障の見分け方と処置方法 7

1. 温度が上昇しない場合

(1) 電源の供給が適正であるか確認してください。

(2) 元のブレーカーと本体内のブレーカーを確認してください。

(3) ヒーターがオレンジ色に点燈していますか。

2. 焼成めん棒が回転しない場合

(1) 電源の供給が適正であるか確認してください。

(2) 元のブレーカーと本体内のブレーカーを確認してください。

(3) Vベルトが正常に動いているか確認してください。

●上記対処で判断できない場合、そのままご使用にならずにお買い求めの販売代理店または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

MEMO

仕様 8

仕様	
品名	バウムクーヘンオーブン
型式	BUE01B
外形寸法	幅745(880)×奥行800×高さ895㎜
定格電源	三相　200V
タイマー	報知タイマー　1個
バウムクーヘンサイズ	ϕ180×L＝400　1本
ヒーター	カーボンランプヒーター　6本
定格消費電力	5.4kw
安全装置	漏電ブレーカー
製品質量	120kg

保　証　書

品　名	バウムクーヘン オーブン
型　式	BUE01B
お買上日	※　年　月　日
保証期間	1　年
お客様の住　所	※
お名前	※
販売店名住　所	※

※必ず各欄をご記入ください。

＊印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。
この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理いたしますので、商品とこの保証書をご持参ご提示のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。

CHUBU
株式会社 中部コーポレーション
●お客様窓口　TEL 0594(32)1131
〒511-0944　三重県桑名市大字芳ヶ崎字堂ヶ峰1533の1

アフターサービスについて

●保証書はお買い上げの販売店でお渡しします。記載内容をご確認の上大切に保管してください。紛失されても再発行は致しません。

●保証書にお買い上げ日、販売店など所定事項の記入がないと有効とはなりません。記入がないときはすぐにお買い上げ店にお申し出ください。

●万一、故障した場合には、保証期間中は保証書の記載内容に準じて無料修理を致します。

●詳細は保証書をお読みください。

●保証期間内の修理などアフターサービスについてご不明のときは、お買い上げの販売店、または、最寄りの各営業所までご連絡ください。

CHUBU
株式会社 中部コーポレーション

●お客様窓口　TEL 0594 (32) 1131

フード機器事業部／三重県桑名市大字芳ケ崎字堂ケ峰1533の1 〒511-0944
東　京／TEL 03 (5833) 9968　　大　阪／TEL 06 (6788) 2251
中　部／TEL 0594 (32) 1130　　福　岡／TEL 092 (474) 1312

R70 古紙配合率70%再生紙を使用
環境保護のため、この取扱説明書は再生紙を使用しております。

12.04